



自治労連近江八幡市職員組合 市民が主役の市政実現へ



「大金量」一湖国政界に衝撃」と地元紙が報じた近江八幡市長選挙。市民と野党連合の推す小西おさむ氏が自民公明維新が推す現職に、1万票の大差をつけて当選しました。市民がワンマン・市民に冷たい市政の現職にNOを突きつけ、市政の変革を求めたのです。選挙の最大の争点は、10億円規模の新庁舎をどう

するかでした。市の3月庁舎通信を見た市民から「ホテルのようなぜいたくな市役所はいらない」という声があちこちから湧き起こりました。「新庁舎は住民の声を聞いて」と、2回の署名活動を成功に導いた小西おさむ氏と、「署名は無政府主義」と切り捨てた現職。市民には、違いが明らかでした。署名は、若い人

からお年寄りまで、子育てやテニスサークルなど広範な層に広がりました。「ぜいたく100億の戸舎より、へらし、子て、みんなの笑顔」と訴る小西おさむ氏に、市民信頼が寄せられたのは当然のことでした。

なは内育えの然補名

國や東京や、そんな人ばばかり。1万人が近江八幡市同じ字(同じ筆跡)で「うせ」との暴言は、反市民という姿勢を際立たせました。署名した人たちの怒りを買い、「選挙にに行ったことがない娘がお嬢さんにも言っているなど、子育て世代も選挙に立ち上がりました。

滋賀自治労連・自治労連
近江八幡市職員組合は、小

西おざむ氏とともに、市町方が主人公の市政の実現と地方自治の発展に奮闘していく決意です。

「小さな庁舎大きな福祉」求めた市民

小西おれむ氏が市長に

住民の願いを実現するのが公務公共労働者

4月15日 市民と喜びを分かち合う小西新市長

滋賀県知事選挙（6月7日告示、24日投票）に、滋賀大学名誉教授・元副学長で「滋賀・九条の会」事務局長などを務める近藤学さん（68）が4月24日立候補表明を行いました。5月9日には、「市民がつくる滋賀県政の薦を決定しました。

くろう」と県民に呼びかけた。県労連・滋賀自治労連も参加する明るい滋賀会が結成され、「憲法か



◇ 近藤 学さんプロフィール
滋賀県知事選挙に立候補を表明
滋賀大学名誉教授・元副学長
「滋賀・九条の会」事務局長
明るい滋賀県政をつくる会推薦

暮らしへに生きる
滋賀をつくる

憲法が 県民の笑顔いちばん

安土町文芸の郷振興事業団職員協議会

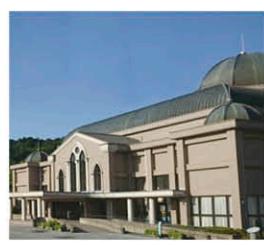
新市長と市政に期待

"真心のおもてなし"で心身の健康と 文化的生活のお手伝い

ここ安土町文芸の郷施設は平成6年に旧安土町の文化芸術・体育の発信基地として、人々に情緒豊で心身とも健康な文化的生活を営んでいたがために設立されました。現在は公益法人の組織として、収入や利益は経費を除いて文化事業や潤いのある憩いの場づくりに還元しています。

パイプオルガンを収容した音楽ホールや、安土城の最上2層部分を復元保管した信長の館など、華々しくオープンした安土町文芸の郷でしたが、平成18年の指定管理者制

度の導入後、もどど運営面では経費等の削減を組み入れた組織体形で始まつたため、さらなる経費節減の追い打ちをかけられる状態でした。そして、平成22年4月の近江八幡市との合併で5年間の指定管理者の期間が3年と短縮になりました。また、資金面では、オープン当初と比較すると委託金や補助金等が約40%にまで削減された状態です。しかしながら、公の施設として誰でも利用しやすい料金で安全と平等を図り、心身両面の健康増進に繋げる文化イベントな



文化と芸術を優しく奏でる
安土町文芸の郷の外観

この春の近江八幡市長選挙にて新たな市民派の市長が誕生され、方向性を共にすべく心を豊かにする明るい文化・観光行政運営に希望を託しております。近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

大津市労連 労働時間の適正な把握で 不払残業の解消を



大津市労連は、春闘協定を締結するにあたり、求職部長交渉を4月に2回実施しました。交渉では、当局が労使合意なく強行導入をした「市独自の人事・給与制度」の問題やサービス・不払い残業の課題等について追及しました。人事課は、この4月から、パソコン端末での稼働時間と時間外勤務申請についてのデータ配信を各所属長へ行っています。引き続き、夏期業務においても、厚生労働省のガイドラインを遵守し、管理監督者の責務として適正に労働時間の把握を行うよう強く求めています。

滋賀県職員組合は各支部ごとに新規採用職員の歓迎会を開催。守山支部では4月23・25日に開催し、147名の参加者で大にぎわい。新採さんと先輩スタッフなどがテーブルを囲み、お弁当を食べながら、ワイワイ楽しく過ごしました。





梅雨に入り、暑さが増してきました。今年の春は短い気になります。そろそろ

(奥村圭貴 滋賀県職)

ぶんなんのまつり

◎桜も散り、暑さが増す。今年は春を感じられます。
(中村隆宏 大津市労連)

◎GWに「びわこじどうの国」へ行きました。遊覧のリニューアルがされ、子どもたちがいっぱい。元気をもらいました。
(中里有里子 大津市労連)

◎子どもたちは、クロスワードを持ち帰るのを樂



▲滋賀自治労連
ホームページは
こちら

言いたい劇場 小菅りや子



お詫びと訂正 第280号の1面「公文書と憲法」記事部分の表記に誤りがありました。
×【誤】大月英雄
○【正】大月英雄
お詫び申し上げるとともに
ここに訂正いたします。



甲賀・湖南メーデーのようす



高島会場でのメーデーのようす

【問題】
A～Fを並べてできる言葉は？

ザ★クロスワード 出題 モロズミ勝



【応募方法】
ハガキ又はFAXで。
答え、住所、氏名、単組名、
職場のできごと、話題、
家族のたよりなど、ひと
ことお書きください。（匿
名不可）

【送り先】
〒520-0051
大津市梅林一丁目3-30
こうぜんビル1F
自治体労働組合総連合
FAX 077(527)5522
(一次締切) 6月14日(木)
(二次締切) 6月30日(土)
正解者の中から抽選で図
書カードを進呈。(一次締

切日を過ぎて郵送された方
にも当選権有り。二次締切
当選者は翌々月号に発表
し(一次締切)当選者
中村 隆宏(大津市労連)、
平良友紀(農郷町職)
《前号の正解》
回答例(全7か所)
①カブト②ふきながしの柄
③ふきながし④上のこいの
ぼりの背ビレ⑤下のこいのぼりの目⑥下のこいのぼりの尾ビレ⑦女の子の帽子

第89回 滋賀県民メーデー開催 働く者の団結で生活と権利を守り、平和と民主主義・中立の日本をめざそう

5月1日(火)、第89回滋賀県民メーデーが県内10会場で盛大に開催され、公務や民間の労働者、民主団体、市民らが職場や地域の課題を持ち寄り交流し、団結と連帯を深めるとともに、手作りのデコレーションやプラカードに想いをのせて労働者の祭典を大いに盛り上げました。



日野町市街地をデモ行進するようす

息吹合唱団による「うたじえ」で開幕した中央会場(大津・膳所城跡公園)の式典には、350人を超える市民が参加。沿道からの声援も受けながら3分隊で旧パルコ前までデモ行進を行いました。日野地区メーデーには約140人が参加し、日野町職労ははじめ県職や福祉職場の労働組合、TPP町民会議等の町内の各種団体の決意表明が行われました。集会後は力強いシュプレヒコールとともに町内市街地をデモ行進しました。高島では準備段階から多様な団体が現地実行委員会に参加し、労働者や市民44人が参加して集会を成功させました。安倍内閣が進める「働き方改革」の問題点を討論し、拙速な強行採決ゆるすなど意思統一しました。

今こそ憲法を守り、いのちと暮らし守る政治を「安倍改憲NO!」の声、県内各地に響く



「安倍9条改憲NO! 滋賀県民集会」
市民アクション滋賀主催 5.3 膳所公園



「改憲するってどういうこと」4.28ピア淡海で
講演する木村草太教授



「滋賀九条の会第14回つどい」前川喜平前文科省
次官講演 5.6 栗東さきら

今年のGWは、安倍政権下での度重なる閣僚の不祥事と大臣の暴言、不誠実な国会対応、データねつ造、公文書の隠ぺい・改ざんなどから湧き起る国民の政治不信も相まって、5月3日の憲法記念日を中心に、憲法や民主主義、立憲主義について改めて考えるよい機会となりました。県内各地でも様々な集会や学習会が取り組まれ、憲法を守り、暮らしに生かす政治を求める市民の声が高まっています。

スポーツを通じて深まる交流、広がるつながり 2018 和歌山フットサル大会で栗東市職が第3位入賞！

毎年この時期は、和歌山でのフットサル大会に声をかけて頂いています。今年は5人と少人数で、選手全員の足がつるほど頑張りました。ぜひ栗東だけでなく、他の自治体の方々も和歌山でのフットサルを通して交流し、横のつながりを増やしてもらえたたらと思います。

もう来年の話になりますが、次こそは優勝目指して参加できるよう頑張ります。

栗東市職 池内亮太

◇自治体共闘保育連絡会総会・学習会

日 時：6月9日(土)
場 所：草津市民交流プラザ5F中会議室

◇2018 国民平和大行進

6月16日(関ヶ原)～6月21日(山科)
県内各自治体を行進。(詳細は組合まで)

